



市民しんぶん山科区版

1

15

号

やましな

区役所HP <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

あけまして
おめでとう
ございます



高藤列子人形

紫式部の祖先である、貴公子藤原高藤と山科の豪族の娘宮道列子は、勧修寺のある山科の地で出会いました(今昔物語)。この人形は、源氏物語千年紀を記念して清水院園地協同組合により作成されました。

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「躍動とふれあいのまち山科区」の実現に向け、区民の皆様とのパートナーシップの下、様々な取組を行って参りました。

まず、「安心・快適・潤いのまち」を目標に、地球温暖化防止の重要性について認識を深め、省エネルギーをはじめとする環境問題への意識を高める取組として、山科区自治連合会連絡協議会が主催する「山科区エコアクションNo.1宣言」が実施され、多くの皆様に御参加いただきました。これまで行われてきました、快適なまちづくりに向けた「山科区三万人まち美化作戦」における一人ひとりが積極的なまちの美化に取り組まれる姿と合わせ、皆様の環境への意識の高さを改めて感じております。御参加いただいた皆様に改めて御礼を申し上げますとともに今後とも、市内で最も環境への配慮の進んだ区となるよう、区民の皆様と共に取り組んで参ります。

また、「キラリと光る魅力を持ったまち」を目指し、山科への観光客誘致のため、「おこしやす やましな 協議会」をはじめとした様々な団体の御尽力により、観光マップの作成、観光案内板の整備、観光案内事業の実施、特産品の開発などが行われております。区役所においても、「源氏物語の夕べin勧修寺」を開催し、区内外から多くの観光客を招き、新たな山科区の魅力を発信することができたのではないかと考えております。これらの多様な取組が融合することにより、徐々にではありますが、区内への集客に結び付いていると実感しております。今後とも皆様と力を合わせ、山科の魅力を発信し、観光客の誘致と区民の皆様が山科への愛着を深めるきっかけとなるような取組を行っていく所存です。

本年も山科区の更に魅力あふれるまちづくりを目指して、区民の皆様と職員とが手を取り、共に汗し、強力なパートナーシップの下、区行政に取り組みで参りますので、皆様のなご一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますように、心からお祈り申し上げ、新年の御挨拶と致します。

平成二十一年一月

山科区長

廣田 吉昭



21世紀

躍動と

ふれあいのまち

山科区

開庁時間延長

第1・第3木曜日は、住民票の写しなど証明書の発行や、転入・転出に伴う手続きなど一部業務を午後7時まで取り扱っています。

問
答
先

総務課 ☎592-3065
市民窓口課 ☎592-3094

保険年金課 ☎592-3105
福祉介護課 ☎592-3218

☎592-3218(児童手当・福祉医療)
☎592-3290(介護保険)

1月15日
2月5日
2月19日